

科目名	NITE講座2023 化学物質管理 ～基礎と実務のための関連法規制について～	募集定員	1000名	開講機関 (実施方法)	製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター (オンライン講座:Webexウェビナー)	講義日時	2023年12月13日(水) ～12月15日(金)
科目概要	本講座は化学物質管理人材の育成を目的に、化学物質管理業務に初めて携わる方など初学者を対象に、化学物質管理業務を行なうにあたって必要な知見を習得していただけるよう構成しました。化学物質製造事業者に限らず、化学物質を扱う幅広い事業者の方々に向け、化学物質管理とは何かから、化学物質管理にまつわる関連法規制の概要、そして、化審法の新規化学物質や一般化学物質等の届け出、化管法における排出量報告など化学物質管理の実務に直結する内容も含めて開催します。						

科目構成	No.	講義名	講義概要	講義日	時間 (質疑応答含め)	講師	所属	
	0	NITEのご紹介及び受講における注意事項	NITE及び化学物質管理センターについて紹介し、受講における注意事項等を説明します。本講座を受講される全ての方に向けた内容です。					
化学物質管理概論と化学物質管理関係法概論1	1	化学物質管理及び化学物質のリスク評価概論	化学物質管理の基礎的な説明と、化学物質管理に必要な化学物質のリスク評価の全体像について理解することを目的とします。化学物質のリスク評価については、準備、有害性評価、暴露評価、リスク推計等を簡便に説明します。主に化学物質管理及び化学物質のリスク評価の基本的な考え方を知りたい方に向けた内容です。専門的★★★ 実務的★★★	12/13(水)	10:00～12:00 (5分:説明、100分:講義、15分:質疑応答)	光崎 純	化学物質管理センター 計画課戦略企画室	
	2	化審法概論Ⅰ:新規化学物質届出制度の概要と申請のポイント及び分解・蓄積性試験の概要と評価の考え方について	化審法における新規化学物質の製造又は輸入を行う際には、事前に国へ届出を行う必要があります。その際の届出が必要となるかの判断及び届出資料を作成する際のポイントについて紹介し、また、届出の際に求められる試験のうち、分解性及び蓄積性の評価に関わる試験等の概要と評価の考え方についても説明します。主に化審法の新規化学物質の届出等の実務を担当する方に向けた内容です。専門的★★★ 実務的★★★		13:30～15:15 (90分:講義、15分:質疑応答)	安食 萌花	化学物質管理センター 安全審査課	
	休憩(15:15～15:30)				休憩(15:15～15:30)			
	3	化審法概論Ⅱ:一般化学物質等の製造数量等届出制度及びリスク評価制度	化審法における一般化学物質等の製造・輸入後の化学物質管理を理解することを目的に、製造数量等の届出制度や国が実施するリスク評価制度等を、その成り立ちも含めて紹介し、また、届出制度などに関する注意点を具体例を示しながら紹介し、主に化審法における一般化学物質等の製造数量等の届出を行う方に向けた内容です。専門的★★★ 実務的★★★		15:30～17:00 (70分:講義、20分:質疑応答)	池上 由宇真 園分 将矢	化学物質管理センター リスク評価課	
化学物質管理関係法概論2	4	安衛法に基づく化学物質管理の考え方と改正点のポイントについて	「労働安全衛生法」(安衛法)に基づく化学物質管理について、法令の概要、考え方などについて紹介し、最新の化学物質管理に係る安衛法関係法令の改正点のポイントについても解説します。主に安衛法に対応した化学物質管理の実務を行う方に向けた内容です。専門的★★★ 実務的★★★	12/14(木)	10:00～11:20 (60分:講義、20分:質疑応答)	高村 亜紀子	厚生労働省労働基準局 安全衛生部 化学物質対策課	
	5	化管法の概要	「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」(化管法)における、排出量報告・集計・公表制度(PRTTR)について、令和3年度政省令改正の内容も含めて解説します。主に、化管法の担当となりまだ経験が浅い方に向けた内容です。専門的★★★ 実務的★★★		13:30～15:00 (70分:講義、20分:質疑応答)	吉岡 広行	化学物質管理センター リスク管理課	
	休憩(15:00～15:30)				休憩(15:00～15:30)			
	6	消防法における化学物質管理	「消防法」における化学物質管理の基本的な考え方等について解説します。危険物の規制(危険物とは、危険物施設の規制、危険物の運搬等)の話を中心に理解を深めます。主に消防法の担当となりまだ経験の浅い方に向けた内容です。専門的★★★ 実務的★★★		15:30～16:50 (60分:講義、20分:質疑応答)	佐藤 匠	総務省消防庁 予防課 危険物保安室	
化学物質管理に必要な情報と情報収集及び今後の化学物質管理	7	化学物質管理に関する情報収集	化学物質管理において、化学物質の法規制や有害性の情報を把握することは重要ですが、法規制等は絶えず見直しが行われ、最新情報を得るには労力がかかります。効率的に情報収集を行うために、NITEが提供する化学物質管理に関する情報コンテンツ(データベース、メールマガジン)の使い方を紹介し、主に化学物質管理に従事する初学者に向けた内容です。専門的★★★ 実務的★★★	12/15(金)	10:00～11:40 (80分:講義、20分:質疑応答)	増田 有紗	化学物質管理センター 情報基盤課	
	8	化学品のGHS分類とSDS解説(初学者向け)	化学品のラベル・SDSを作成又は取り扱う事業者の初学者に向けた内容です。GHS? SDS? これっていったいなんのこと? SDS3法(安衛法、化管法、毒劇法)の義務とどのような関係があるのでしょうか? そんなGHS・SDSに関する初歩的な疑問を解消します。混合物のGHS分類を行い、ラベルやSDSの作成を支援するフリーツール(NITE-Gmiccs)についても紹介します。専門的★★★ 実務的★★★		13:30～15:00 (70分:講義、20分:質疑応答)	岩崎 由美子	化学物質管理センター 情報基盤課	
	休憩(15:00～15:30)				休憩(15:00～15:30)			
	9	ポストSAICM(GFC)及び国際的な化学物質管理の動向	化学物質管理における最新の世界動向として、国際的な化学物質管理の変遷や、国際条約、GHS等の動向について、特に、本年開催された国際会議(ポストSAICM GFC)で決まったことや会議中の内容を紹介します。また、この国際会議で産業界が提案したこと及び今後の産業界のGFCに対する意気込みと取り組みの事例を紹介いたします。化学物質管理に今後どのように取り組んでいくかや対応の検討など、事業者におけるレギュラトリーサイエンスに関わる実務者向けの内容です。専門的★★★ 実務的★★★		15:30～17:00 (70分:講義、20分:質疑応答)	竹内 久美子 長谷 恵美子	経済産業省 化学物質管理課 /花王株式会社	

凡例 専門的★★★、★★★、★★★ (★が多いほど専門的な内容が多く、専門性が高い)のように表しています。全ての講義について化学物質及びその法規制等について多少専門的な内容を含みます。
実務的★★★、★★★、★★★ (★が多いほど関連法規制等への対応の実務に即した内容が多い)のように表しています。

注 各講義時間に記載している質疑応答の時間は目安です。多少前後する場合があります。